

勉強会（グリーンインフラ懇談会）対応資料

肥後銀行 地域振興部

平道 士朗

2025年6月20日

「共創の流域治水プロジェクト」について

令和2年7月豪雨

<主な被害状況>

死者 67名
行方不明 2名
住宅全壊 1,490棟
半壊 3,098棟
被害総額 5,222億円



現在、復旧工事は着々と進んでいるが、住民は、球磨川の氾濫に対する不安が根深い。

名称

「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」
産学官連携による地域共創プロジェクト

参画機関

代表機関：熊本県立大学
幹事機関：**当行**、熊本県
参画機関：熊本大学、東京大学、九州大学、
名古屋工業大学、信州大学、九州産業大学、
熊本高専、三井住友海上、アジア航測、
地方経済総合研究所、建設技術研究所、
テレビ熊本、ネオコンクリート、フクユー緑地、
ライズナー、リバー・ヴィレッジ、東武園緑化、
マザーズロック協会、日本工営、九電工 他

地域 ビジョン

「**緑の流域治水**を核とした、大災害後も安全・安心に
住み続けられ、豊かな環境と若者が残り集う持続可能
な地域の実現」

予算

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）
共創の場形成支援プログラム 【本格型】

「共創の流域治水PJ」による持続的な地域づくりについて

- **流域全体を対象とした治水対策に環境的な視点**を組み込んだ取組み
- 持続可能な地域づくりや環境保全に繋げる取組み

従来の治水

【固定】流域は与件

- ・山地・畑・水田・公園・農地
- ・グラウンド・学校・住宅・道路

本流に集まった
雨水をいかに
早く海へ流すか

データ: 本流と支流の水位
どの場所で何をやるか
2次元的な計画

ハード技術

- ・ダム・遊水池
- ・河川改修（堤防、拡幅、堀削）

リスクマネジメント

共創の流域治水

【操作】流域全体からの流出抑制

- ・山地・畑・水田・公園・農地
- ・グラウンド・学校・住宅・道路

- ・集めない
- ・早く流さない
- ・氾濫しても甚大な
被害を出さない

データ: I O T
面的な水位データ / 面的な土壌水分量
地下構造、洪水波の時間変化、4次元計画

流域全てを対象とした治水

- ・流出抑制（**雨庭・田んぼダム**）
 - ・氾濫流のコントロール
 - ・土地利用のマネジメント
- ※ 但し、流水型ダムは研究に含まない

持続的な地域づくり

- ・美しい風景
- ・豊かな自然
- ・豊かな経済
- ・参加型の取り組み

リスク+ **持続的で豊かな地域** ((SDGs)) のマネジメント

研究開発課題①～⑤について

研究開発課題	参画団体（太字がリーダー）	カテゴリ
① 「緑の流域治水」技術の開発	熊本県立大学、熊本大学、九州大学、三井住友海上 他	研究開発
② ボトムアップ型統合計画と環境再生	熊本大学、熊本県立大学、地方経済総合研究所、東京大学 熊本県 他	
③ DXを活用したスマート流域治水 安全避難システムの実装	大正大学、九州産業大学、テレビ熊本、ライズナー 他	
④ 「緑の流域治水」と連動した サステナブルな産業創生	当行、地方経済総合研究所、熊本県立大学、信州大学 他	産業創出 人材育成
⑤ パートナーシップによる「緑の流域治水」 の推進	熊本県立大学、当行、熊本大学、大正大学、信州大学、熊本 県、テレビ熊本	

サステナブルな産業創生

✓ **脱炭素、再エネ事業の創出**
(太陽光、小水力、バイオマス等)

✓ **地域発ベンチャーの創出**
(MaaS、Iot、スマート農業等)

✓ **観光産業の創出**
(**スタディツアー**、教育旅行、ワーケーション等)

✓ **雨庭活用による広報活動**
(地域の公園、遊休地活用等)

非公開スライド

グリーンインフラについて（定義）

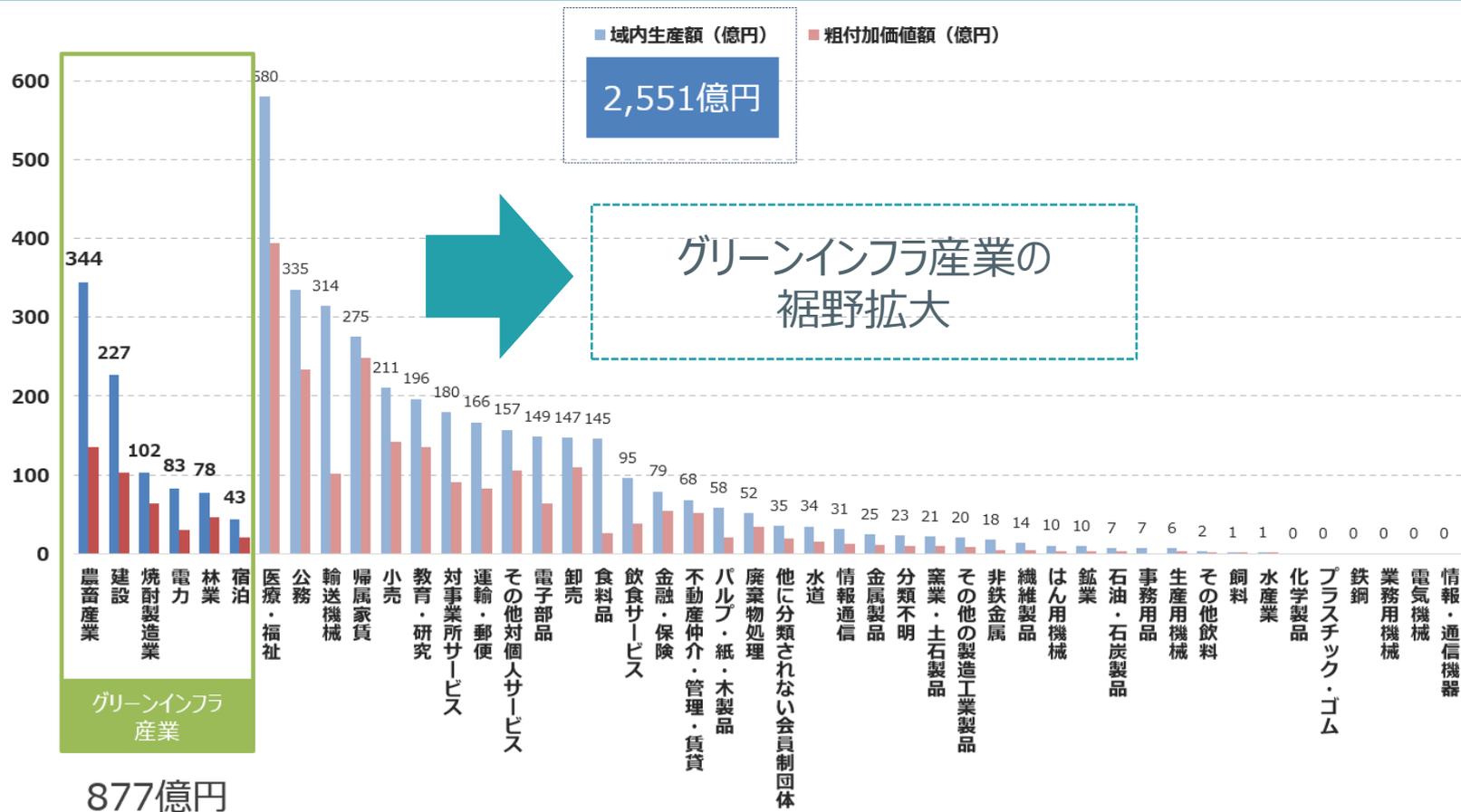
『地域共創流域治水のグリーンインフラ』のコンセプト：持続可能な地域づくりの基盤になる自然環境を活かし、森から都市部まで、川を育む流域で行われるリスクと恵みのマネジメントを総称



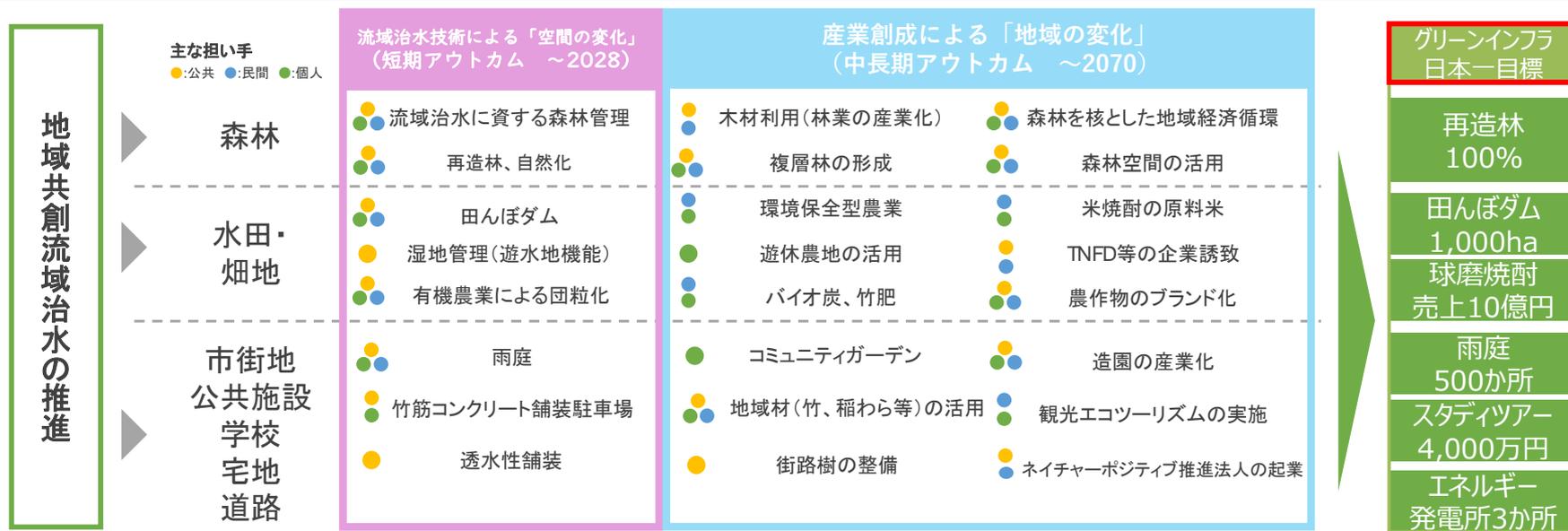
▶ グリーンインフラの実装による「空間（山、農地、住宅地等）」や、「水の循環」を持続させるための産業を「グリーンインフラ産業」と定義：「**林業**」、「**農畜産業**」、「**焼酎製造業**」、「**建設業**」、「**宿泊業**」、「**電力**」

グリーンインフラを活用した流域治水の推進	主な担い手 ● 公共 ● 民間 ● 個人	分散型雨水管理を主目的とした取組・技術	副次的にも分散型雨水管理にも寄与する取組・技術	グリーンインフラの多様な機能を活用するための取組	取組を持続させるグリーンインフラ産業
	森林	● 公共 ● 個人	● 水源涵養林の管理 ● 特別緑地保全地区としての指定	● 木材利用(林業) ● 複層林の形成	● バイオマス活用 ● 森林空間の活用
水田・畑地	● 個人	● 田んぼダム ● ため池の治水利用 ● 貯留機能保全区域としての指定	● 環境保全型農業 ● 遊休農地の活用(遊地の創出等) ● 樹林地の保全・再生	● 魚道の整備 ● 冬期湛水 ● 農作物のブランド化	農畜産業 焼酎製造業
河川	● 公共	● 多自然川づくり ● 河道内樹林管理 ● 遊水地の整備 ● 霞堤の維持 ● 水害防災林の維持	● ワンド・たまりの保全・再生 ● 湿地の保全・再生 ● 礫河原の保全・再生	● 河川空間の活用(かわまちづくり) ● 河道内樹木のバイオマス活用 ● エコツーリズムの実施	建設業
公共施設	● 公共 ● 民間 ● 個人	● 雨庭 ● 雨水浸透ます	● 壁面緑化 ● 芝生の整備	● 商業施設の設置 ● 緑地保全・緑化推進法人(みどり法人)の設置	電力
商業施設	● 公共 ● 民間 ● 個人	● 駐車場緑化 ● 雨どい非接続	● 公開空地の緑化 ● 工場緑地の整備	● 防災拠点としての指定 ● 空き地の活用	宿泊業
宅地	● 公共 ● 民間 ● 個人	● 屋上緑化 ● 多自然型調整池	● 市民農園 ● コミュニティガーデン		建設業(造園等)
道路	● 公共	● 透水性舗装 ● 雨水浸透花壇	● 街路樹の整備 ● 芝生の整備	● 歩行者空間の確保(ウォークアブル推進) ● 商業施設の設置	

人吉球磨地域産業連関表からみた「グリーンインフラ産業」(6業種)



「グリーンインフラ日本一 × 人吉球磨らしさをみんなでつくって持続可能な地域へ」の目標



促進するためのKPI

一人当たりGRP

参画者の幸福度

ビジョン

流域治水×産業創成の考え方と手法に基づき、地域と共創するローカルゼブラ企業群により、グリーンインフラが実装されることで、安全・安心に住み続けられ、豊かな環境と人々が残り集う持続可能な地域となっている。

非公開スライド

「雨庭」の取組について②

- 雨庭は、雨水を一時的に貯留し、地面に浸透させることで**流出量を抑制する洪水抑制技術**
- 屋根などに降った雨は雨水管を通り川に流れていくが、**雨庭に貯留・浸透させることで水が一気に河川などに流れ込むことを防ぐ**

■ 窪地型雨庭：流出抑制効果、地下水涵養効果

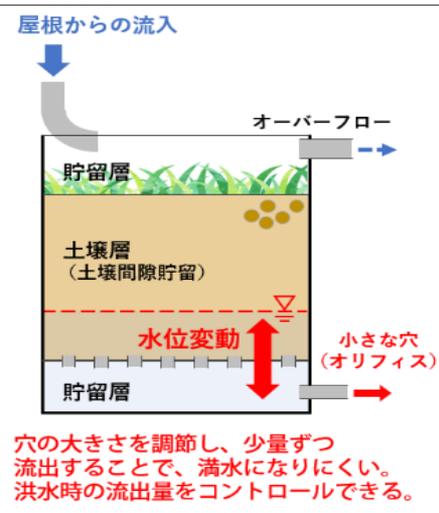


【写真】熊本県立大学の窪地型雨庭

■ プランター型雨庭：流出抑制・時間差効果



【写真】免田支店のプランター型雨庭



- ◆ 県内に**2030年までに2030箇所の雨庭を整備**することを目標に
- ◆ 任意団体「くまもと雨庭パートナーシップ」を2023年5月設立
- ◆ **自治体、教育機関および企業等**へ啓蒙・普及を通じて広く参加者を募る

(ご参考) 「雨庭」展示場について

- 南稜高校グラウンドにPJ参画企業の技術を導入した**4種類の「雨庭」**を設置
- 県立大研究室と南稜高校生で効果を測定し、展示場として「雨庭」普及に活用中

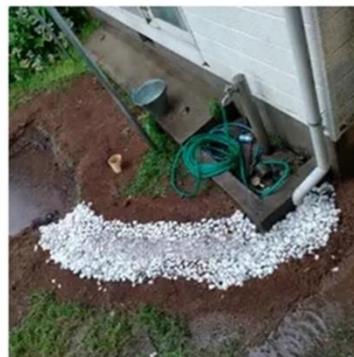




0001 熊本県立大学の雨庭



0002 熊本県球磨地域振興局
の雨庭



0003 島谷邸の雨庭



0004 肥後銀行菊陽グラウン
ド雨庭



0005 百花園ゴルフ場1番ホー
ル



0006 球磨モンのレインガー
デン



0007 熊本県立南陵高等学
校の雨庭



0008 熊本県道交差点部の雨
庭



0009 江津湖の前の「雨庭 江津湖」



0010 多良木町役場雨庭



0011 人吉温泉しらすぎ荘
正面玄関前庭園



0012 平山温泉 湯の蔵 遊歩道水路



0013 奥黒川温泉 里の湯和らく車路脇水路及び通路水路



0014 ハイドロスタッフあめにわ



0015 スティックフィルターあめにわ



0016 シープイン側溝



0017 透水性保水型改良土
(トース土) を用いた雨庭



0018 庭霧



0019 勇工務店
竹筋コンクリート型雨庭



0020 勇工務店
石庭型雨庭

・12/21-22 あさぎり町での
雨庭シンポジウムで現地説明

営業店と連携し、役場、教育機関、企業などへの設置活動につなげる

「第1回 雨庭表彰式」開催（6/7(土)：県立大 応募件数13件中6件受賞）

- **大賞**・生物多様性保全賞・教育賞……熊本県立 **南稜高等学校** 総合農業科
- **地域産業貢献賞**……**肥後銀行免田支店（球磨モンのレインガーデン）**
- **教育賞**・チャレンジ賞……熊本県（球磨地域振興局・熊本県道交差点）
- **洪水抑制**・地下水涵養賞……(株)東武園緑化（庭霧） ■ **景観賞**……人吉温泉 しらさぎ荘

各表彰受賞の雨庭



雨庭大賞（南稜高校）



地域産業貢献賞（免田支店）



教育賞（熊本県）



チャレンジ賞（熊本県）



洪水抑制・地下水涵養賞
（東武園緑化）



景観賞（しらさぎ荘）



雨庭設置確定案件 70件
⇒ 内 40件完成
(令和7年度100件目標)

- 4/22 菊陽町役場に雨庭設置決定 ⇒ 熊本ウォータポジティブ・アクション賛同
- 5/30 清水建設熊本営業所に大規模雨庭完成（県立大、九電工参加）
- 清水建設(株)、(株)九電工、今年度「共創の流域治水PJ」参画企業に登録決定

菊陽町役場



清水建設熊本営業所



当行本店庭園への雨庭設置検討



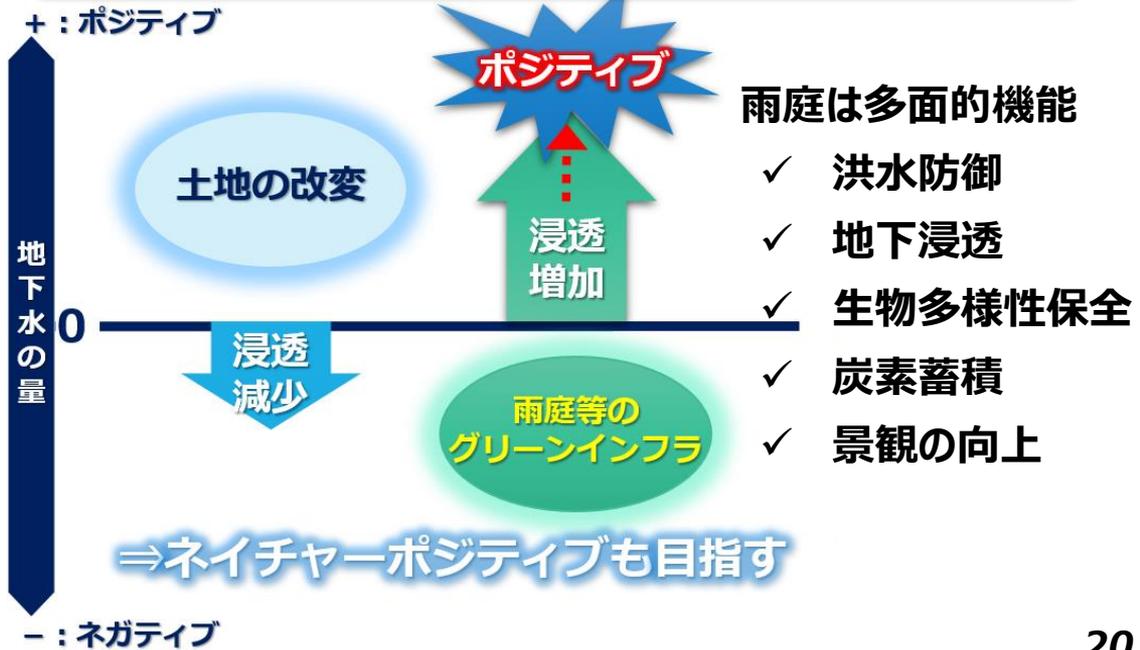
- ・清水建設との連携による設置検討
- ・辛島交差点冠水対策に貢献目的
- ・「雨庭」の普及PRにつなげる

➤ 2025年3月20日 「熊本ウォーターポジティブ・アクション」始動イベントを開催
主催：肥後銀行、熊本県立大学、熊本大学、サントリーホールディングス、日本政策投資銀行、MS&ADインシュアランスグループホールディングス イベントの様相 ➡ [【TKUニュース動画】](#)



熊本県・熊本市・環境省・国土交通省も参加

産官学金連携し、グリーンインフラの普及促進



「雨庭」普及に向けて SDG s・ESG関連商品ラインナップ拡充

預金・融資の両面で環境保全、社会課題解決を目的とした商品を拡充

【預金】社会課題解決に向けた定期預金商品追加

商品名 **サステナビリティ定期預金**

金額 **1百万円以上（新規）**

金利
【通常先】
基準金利 + 0.025%
【SDG s サービス利用先】
基準金利 + 0.050%

期間 **6か月**

対象
【通常】
・**全法人、個人**

取扱開始 **'24年10月1日～**

**現在も
取り扱い中！**

寄付先

くまもと雨庭パートナーシップ

**公共財団法人
くまもと地下水財団**

一般社団法人熊本県
こども食堂ネットワーク

社会福祉法人熊本県
ひとり親家庭福祉協議会

- 環境保全、社会活動に取り組む団体へ預入総額に応じた一定割合を寄付
- 本件の主旨に賛同いただいた預入者の公表

【融資】ESG関連融資商品の金利優遇条件追加

商品名 **ひぎんSDGsサポート
ローン** **ひぎん環境サポート
ローン**

資金使途 **運転資金または設備資金** **環境配慮、脱炭素等に
資する資金全般**

融資額 **3百万円以上
100百万円以内** **環境関連の所要資金の
範囲内（1百万円以上）**

融資期間 1年以上10年以内
(運転資金は5年以内) 設備資金 15年以内
(内据置期間1年以内)
運転資金 5年以内

金利優遇条件
①熊本県SDG s 登録企業
②当行SDG s コンサル企業
③炭削くんを活用し、脱炭素経営を行っている企業
④**雨庭認定企業**

- 地域・お客さまとともに当行が持続可能な社会の実現に貢献することを目的に、金利優遇条件に「炭削くん活用」、および「**雨庭認定**」を追加

環境保全活動の啓発や社会課題解決に貢献

雨庭完成目標 2030年までに2030個

- ◆ 2024年度完成実績 30個
- ◆ 2025年度完成目標 100個

熊本県立大学研究室と雨庭施工業者の会設立
「くまもとグリーンインフラ研究会」
「くまもと雨庭ガーデナーズ」

企業版ふるさと納税活用した自治体の後押しによる普及

企業の皆さま、
ぜひご検討ください！



2024年度版
企業版ふるさと納税
プロジェクト集掲載

企業版ふるさと納税を活用した雨庭プロジェクト参画のスキーム



非公開スライド

以上